

都道府県名：岩手県 団体名：御所湖の清流を守る会

地域

御所湖は、岩手県盛岡市と雫石町に位置し、北上川上流部の河川改修計画の根幹をなす多目的ダム群の一翼を担う、第5番目のダムとして、支川雫石川に建設された御所ダムにより出現したダム湖で、その水は、かんがい、発電、工業用水に利用されています。ダム湖周辺は温泉地で、温泉宿が立ち並んでいる他、広域公園が整備され、人々の憩いの場となっています。

経緯

昭和55年 「御所湖の清流を守る会」設立

昭和62年 ダム建設功労者表彰受賞((財)日本ダム協会)

平成 3年 「みどりの愛護」業績感謝状受賞(建設大臣) 、 御所湖ニュース発行開始

平成25年 環境保全功労者表彰受賞(環境大臣)

功績内容

御所湖及び周辺の清流を守り、住民の健康な生活と自然環境を保護するため、ダム完成に伴い水没者を中心に結成し、流域住民や団体、事業者、行政機関など多様な主体(計87団体)と連携した、御所湖及び御所湖流域の水源地域の清掃活動、水源地域と下流受益地域の小学生を対象としたダム見学等の交流会や清流を守るポスター展など、水源地域の活性化に係る活動を、40年間にわたり実施している。

春・秋季 統一清掃

令和元年は約1,500人が参加。



春の統一清掃



秋の統一清掃

御所湖の湖面パトロール

平成24年に御所湖周辺で不法投棄が相次いだことから巡視船によるパトロールを継続実施。



平成30年6月の湖面パトロール状況

御所湖ニュース

平成3年より毎月刊行。



清流を守るポスター展

御所湖周辺小学校と連携し、環境保全啓発活動として、20年継続(令和2年時点)している。



表彰式



ポスター展